



SSKP

# つくしんぼの会報誌

# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1998年8月号  
(No. 25)

編集～フリースペース  
つくしんぽ  
町田市小川1511番地  
TEL. 0427(96)8468

つくしんぼの定員は?  
つくしんぼでは、実は定員というものを決めていません。  
地域の小学校にしか声をかけていませんし、そんなに大勢の参加希望者など予想していなかつたからです。  
それでも今年度に入り、補助金を貰えるようになつて以降、  
参加児童数は十六人までに増え  
ば参加して頂いても構わない」と答えることしかできませんで  
した。

そのほとんどが「つくしんぼ」の活動に参加したいが、どうしたらよいのか?」という障害児の親御さんからのものでした。夏休みに行く場所がないのでつくしんぼに預かって欲しい、と言うのです。

気持ちちはとつてもよく分かります。だけど、正直言つて私たちは困ってしまいました。即答ができないのです。予算面からしても人材面からしても、そんな大勢の子ども達を預かれるだけの余裕がないからです。

夏休みが間近に迫った七月の中頃のことです。いつもは沈黙していることが多いくしんぽの電話が、連日のように鳴り渡るようになりました。

# ♪♪♪つくしんぼ日記 その1 ♪♪♪

## 7月22日(水) 天気 曇り

みんなでそうめんを食べました。  
といつても、ただのそうめんではあいません。  
庭に二つ割りにした太い竹を二本つなげ、ホースの水を引っ張ってきて作った、全長3メートル弱の特製流しそうめんです。

普段はそうめんなど食べない子たちも、竹の  
上をすべり落ちていくそうめんのかたまいの姿  
には、興味をひかれたよ  
うで、不思議そうに突っ  
ついて遊びでいました。  
ダムを作ってせき止め  
くる子もいたっけ。  
取り損なったそうめん  
は……ご安心下さい。最  
後にはちゃんとザルがセッ  
トされてあります。





だからこそ、私達（＝障害児の親達）は障害児のための放課後活動の場を作ろうと頑張ってきたのです。

もっともっと、障害児のための放課後活動の場が増えたい……。つくづくそう思ふ今日この頃です。

どうすれば……  
電話を下さつたのは、つく  
しんぼの近所の方とは限りま  
せんでした。町田の北の方に  
お住まいの方からも問い合わせ  
せを頂いたりしました。でき  
れば送迎をして欲しいとおっ  
しゃる方も何人かいらっしゃ  
るが、つくしんぼでは子ど  
も達を預かってはいるものの、  
共稼ぎの場合の母親の就労は  
保証していません。  
なぜなら、つくしんぼの創  
設メンバーの中にも、実は就労  
したいけど子どもの世話のた  
めに就労を諦めた母親達が多

今はこの人数でなんとか活動を続けています。しかし、これ以上の子ども達を切り盛りしていくだけの自信を持てないのが現状です。

があるわけでもなく、専任のドライバーがいるわけでもなく、あくまで実験的なものなので、片道三十分以上かかる場所までの送迎はどうしても不可能だからです。

いからです。就労  
保証を目的とした  
学童保育的な施設  
ではなく、あくま  
で子ども達の放課後を一時預  
かり的に保証することを目的  
にしてスタートした広場だつ  
たからです。

۱۰۷

♪♪♪つくしんぼ日記 その2♪♪♪  
7月28日(火) 天気 晴れ  
この日は朝から、みんなでビスコット作りです。  
(ビスケットではおいらしい……)  
テーブルの上に粉を敷き、生地を練って形を作り、  
トッピングを飾って、オーブンの中へ。まもなく  
ると、とっても香ばしい香りが……。  
サクサクと美味しいクッキーが焼き上がりました。  
ちなみに子ども達は、作るより食べる方が好き???

ありがとうございました  
高尾様、箱崎様、新卓様、五味  
様、坂井様、須永様、加藤様、  
大内様、小峰様、岡様、手塚様、  
東様、和知様、山田様、福寿院  
様、南中学校ボランティア部様、  
神奈川県央地区自閉症者親の会  
様

ささえる会・入会・更新



SSKP

# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



忍大地沢キャンプに参加して  
桜井 紀世子

まちにまったく大地沢での一泊キャンプ。  
私にとって、つくしんぼでの始めての泊まりです。

夜のバーベキューで火をおこしたり、  
焼いたり、汗をかいり、煙かたりしながら、楽しい夕食でした。

また、よるお母さん方の話を聞かせて  
もらい、楽しく過ごさせて頂きました。

あくる日は朝から雨が降っているので、  
早めにつくしんぼに帰ることになりました。怪我もなく無事に戻れたことは素晴らしいことだと思います。

皆さん、どうもお疲れ様でした。また  
楽しい企画を心待ちしています。  
今後ともよろしくお願ひします。

## ♪♪♪つくしんぼ日記 その3♪♪♪

7月23日(木)～24日(金) 天気 曇り～大雨

ジャーン!! さあ、つくしんぼ初の夏合宿(?)です。  
場所は、最初から遠くに行くのは大変だということで、大地沢になりました。つくしんぼの子ども達と親、兄弟姉妹、ボランティアさん達、職員を合わせて30人以上の大所帯。そうそう、この3月に引っ越しした工りちゃんとお母さんもはるはる大阪から参加してくれました。

天気予報は雨でしたが、一日目は降らず、思いっきりバーベキューができました。一説によると、雨女なる某お母さんが参加できなかったおかげだという噂です。

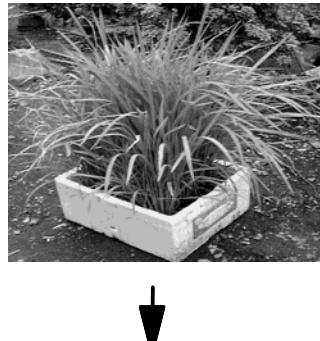
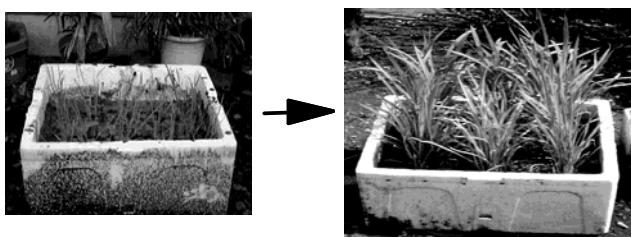
夕食のあとは壮絶なるお風呂タイム。そして宿泊は大キャビン。  
上下2部屋を丸ごと借りているため、いくら駆け回っても柱に  
おじ登っても他のお客様に迷惑をかける心配もなく、思いき  
い楽しめました。ドアだけチェックしておけば、行方不明児も  
出ませんからねえ。



翌日は土砂降りで何もできませんでしたが、とっても楽しい  
一泊二日なのでした。

あ、雨女が10月にもう一度合宿あるって言ってる。当日は台風になるかも? (^o^)

## つくしんぼ 田植えごよみ ~8月15日~



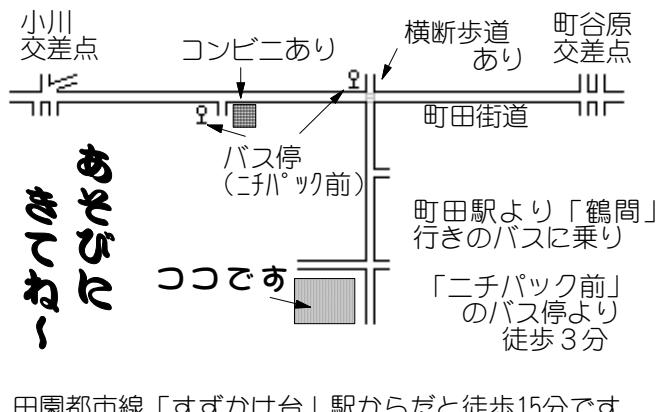
スクスク青々と立派に成長しています。  
もうつくしんぼのほとんどの子ども達  
より背高ノッポになってしまっています。

一度水を抜き、また水を張るという作業も完了しました。あとはお米ができるのをひたすら待つだけです。

でも、これだけの稻で、どのぐらいの  
お米がとれるんだろう?

そして誰が食べてしまうんだろう???

## ♪つくしんぼの地図♪



発行所

東京都世田谷区砧6丁目26番21号  
協会定価50円

### 編集後記

またもや発行が大幅に遅れてしましました。8月号なのに、皆さんの手許に届く頃には9月になってしまっている可能性が大です。

夏休みの活動がとっても忙しく……と言ったらカッコいいのですが、実はそれが理由ではなく、単に私が夏風邪をこじらせただけなので、ひたす

ら情けない次第です。  
どうにも我慢できず、重い腰を上げて医者に出向いたところ、しきり怒られてしまいました。「肺炎になりかかっているぞーっ!!」って。  
なんていうか、最近は一年じゅう風邪をひいているような気がする私です。やはり歳なのでしょうか。

こら、同意せんでいい!!

(虹父)

私たち、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを一昨年五月に開所し、おかげさまで今年四月より補助金を頂ける団体として認められました。しかししながら、公的資金だけでは、運営が苦しむことは相変わらずです。そこで皆様にお願いがございます。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。年会費は年間、一口二千円であります。

私は、ハンドicapを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを一昨年五月に開所し、おかげさまで今年四月より補助金を頂ける団体として認められました。しかししながら、公的資金だけでは、運営が苦しむことは相変わらずです。そこで皆様にお願いがございます。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。年会費は年間、一口二千円であります。

「つくしんぼをささえる会」  
ご入会 ご更新のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283

加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ